

平成22年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

高等学校課 (内線: 7929)

5目 教育振興費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
キャリア教育充実事業	4,024	3,375	649				4,024	
トータルコスト	9,672千円 (前年度 10,003千円) [正職員: 0.7人]							
主な業務内容	技能表彰、生徒引率、指導助言・連絡調整							
工程表の政策目標(指標)	児童生徒の目的意識の育成							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
生徒が自分の将来に明確な目標を持ち、社会人・職業人として自立していけるように、社会のニーズ等を踏まえ、生徒一人ひとりの特性に応じた進路指導の改善や資格取得の促進などを行う。								
2 事業費 (単位: 千円)								
区 分	予算額	内 容						
福祉資格取得促進事業	3,255	地域や社会に福祉施設などで積極的に福祉活動に参加する生徒に対する「鳥取県福祉ヘルプメイト資格」の認定及び、介護福祉士養成研修、訪問介護員養成研修の支援 ・訪問介護員養成研修(2級) 実施校 岩美、米子、境港総合技術、日野 取得者数 H20実績 93名 H21(見込) 75名 ・介護福祉士養成研修 実施校 境港総合技術						
職業教育技術顕彰	10	職業教育に関する資格取得や各種大会等の成績を表彰し、専門教育への取組を促進						
県高等学校就職問題検討会議費	62	企業・学校・行政の代表者により構成され、高校生の募集慣行及び地域の実情に応じた高卒者の応募方法を取り決める						
就職支援相談員(キャリアアドバイザー)の配置	定数	進路指導を充実させるため、民間企業での豊富な経験を有する者をキャリアアドバイザーとして配置し、高校生に求められる望ましい職業観・勤労観の育成を図る。(専門高校・総合学科高校を中心に17校17課程に15名配置)						
農業後継者のつどい助成費	168	将来就農を目指す生徒が一同に集まる研修会を行う						
県外先進地農家への留学研修費	529	将来就農を希望する生徒を県外の先進農家に派遣し、就農体験を通じて資質の向上を図る						